

## 会報100号発行を記念し、更に新たな前進を！！

私たちの団体の事業ニュースを会員に運ぶとともに地域の皆さんにも私たちの活動を知っていただくための「会報」の発行がこのたびで100号を迎えました。この会報の発行を始めたのは、団体が発足して4年半で、まだ任意団体の2007年9月からです。以来、ちょうど9年になります。その間、2008年10月にはNPO法人とし、ますます事業領域も拡大させ、団体が地域からより深く認知されてきた歴史を刻んできた貴重な紙面だと思います。ある時は、会員の皆さんに事業計画をお知らせする「先を照らすたいまつ」として、ある時は、事業の結果をお知らせする「後明かり」としての役割をしっかりと果たしてきたと思います。更に言えば、小さな小さな紙面ですが、事業の情報共有だけでなく、お忙しい会員ばかりで、例会の出席もままならない会員相互の気持ちのつながりに大きな貢献をしてきたのではないかと考えます。9年の間には、多少の発行途切れもありましたが、ほぼ毎月発行し続けてきたことは、たいへん大きな意義があると考えます。

この時を迎え、本誌発行の発案をし、最初の頃の発行を手掛けてくれた加藤祥教氏、また、それを引きついで紙面の整理・編集・発行を担当してくれている浅井敏昭氏のこれまでのご尽力に改めて感謝申し上げます。

私流の表現ですが、「完全に民の手でまたは民主導で、しかも地域で未着手分野の地域創生」を進め、今や地域にその活動が定着してきているNPO法人八東川清流クラブが、今後さらに、先に策定した「将来ビジョン」を踏まえて、あせらず、ゆっくりと、しかも着実に歩んでいっている証(あかし)は、この「会報」にあり、今後とも大切に考えていきたいと思います。

(理事長 矢部博祥)

## 会員視察研修－NPO法人アンダンテ21様へ

本年度の事業計画に計上している「会員視察研修」を水質日本一といわれる高津川の環境保全に中核となって先進的に取り組んでおられるNPO法人アンダンテ21様(益田市)の協力を得て意見交換・視察として次の通り実施することとしました。

●実施期日 11月4日(金)～5日(土) アンダンテ21様との意見交換等 4日 15時～17時

●会員参加者 10名

●視察の重点的事項

- ①水質日本一のための各種実施事業
- ②運営体制
- ③行政との連携
- ④地域住民の参画
- ⑤他団体とのコラボ・ネットワーク

## 丹比小学校の水生物調査学習を支援しました

9月6日(火)丹比小学校4、5年生31名が金崎橋上流で八東川の生き物調査をしました。

川の中で石をはぐり付いている水生昆虫の採集、水中メガネで魚の調査をしました。また、川の流れの速さの測定もしました。その後、採取した昆虫や魚の種類や数を数え水質の判定をして、きれいな水と結果ができました。

最近、川に親しむ機会が少ない児童たちは元気いっぱい楽しんでいました。



生物採集



生物分類



生物分類

## 今後の活動計画

- 11月4日(金)～5日(土) 会員視察研修  
(益田市 NPO法人アンダンテ21)
- 11月13日(土) 10:30～16:00 八頭町男女共同参画フェスティバル出展 (八頭町中央公民館)
- 12月11日(日) 17:00～ 例会  
18:00～ 忘年会 } (谷口旅館)
- 会報一覧へ戻る

### 【例会(第135回)の開催について】

- ・日時 : 12月11日(日)17:00～18:00
- ・場所 : 谷口旅館(富枝)
- ・議題 ①平成28年度事業の進捗状況と今後の対策について  
②その他